

第39回 くすの木苑 夏まつり

「おいしかった〜」「楽しかったよ」の声

夏祭りの最後は炭坑節をみんなで踊りました！



2021年8・9月合併号
第431号
9月30日

発行所
老人福祉施設
くすの木苑
発行責任者 八木 利彦
広島市西区福島町二丁目33-30
電話 (082) 291-2734
Eメール: kusunoki02@gaea.ocn.ne.jp
HPアドレス: <http://www.kusunokien.or.jp/>
1983年(昭和58年)9月15日創刊

— 事業内容 —

- ・特別養護老人ホーム(80床)
- ・ショートステイ(8床)
- ・通所介護(デイサービス)
- ・訪問介護(介護ヘルパー)
- ・施設入浴

- ・居宅介護支援事業所



2階：炭坑節「掘って掘ってまた掘って〜！」

くすの木苑の大きな行事の一つである夏祭りが8月26日に開催されました。昨年に続きコロナ感染予防対策に充分留意し、密を避ける為2階と3階に別れ、それぞれ行いました。恒例の和太鼓サークル「ゆかり」による演奏は「小木まつり太鼓」という演目で、サークルメン



職員有志の「ゆかり」力強い太鼓の響きでした

バーも半分に分かれた為少人数でしたが、力強さは全く変わらず皆様目が釘付け!!感動して涙を流される利用者様もおられました。今回は全部署の参加職員が自己紹介をメインに行いましたが、利用者様は美味しそうなお弁当を召し上がるのに夢中のような様子でした。そして最後の炭坑節、普段はあまり見られない方の笑顔が見られたり、音楽好きの方はノリノリで踊っておられました。以前に比べるとかなり小規模な夏祭りとなりましたが、少しは気分転換できたでしょうか？早くコロナが終息し、ご家族も参加し、皆様の歌声を聴いたり一緒にお弁当を頂ける日が来る事を願っています。(S・T)



「お弁当も美味しいですよ！」



太鼓のメンバーに温かい拍手が送られました



3階：「さあ一緒に炭坑節を踊りますよ！」

三角点

▼私は体を動かすことが好きだ。コロナが蔓延する前はよくジムに行き、柔軟体操、腹筋、背筋、1時間歩いて走ってをこなして最後にサウナに入りリフレッシュしていた。▼がしかし、コロナが蔓延してしまいジムを退会せざるを得ない事になった。また、夏本番になる前は時々歩いて通勤をしていた。普段通らない道を歩いたり、わざと遠回りして帰る等、なかなか楽しみながら通勤をしていた様に思う。▼さてここからが本題である。「最近、太った？」「お腹が出てきた？」と言われた。当然である。運動をしていない自分がいるからだ。コロナが落ち着いたら奥様にお頼みして再度ジムへ入会は当然の事。まずは10月から歩行通勤再開し、出来る事から始めようと思う。自分にフィットである。ちなみに歩いての通勤はいろいろな発見ができておすすすめです。(T・A)

ご長寿さんご紹介

○ 舛木チヨセ様



大正9年3月生まれ101歳になりました。百一賀のお祝いを申し上げます。戦前、戦中、戦後と激動の時代を経て現代日本の基盤

となる時代を支えてくれた一人です。舛木さんに昔の話しを伺うと「昔の事は忘れたよ」と笑われていました。いつも素敵な笑顔を有り難うございます。

(S・K)



○ 中馬スミエ様



大正8年1月生まれ、102歳。明るく元気な中馬様は足腰が強く102歳を超える今も若者に負けない力強さがあります。多忙な毎日の

中で中馬様の元気な姿を見ると、私たち職員も元気を出して負けずに頑張らねばと日々力を貰っています。他利用者様も中馬様の元気な姿を見て100歳を超えている事を知ると驚かれ「凄い！私も頑張らないと！」と尊敬されています。これからパワーfulな中馬様でいて下さいね！

(H・I)



消防訓練

9月24日(金)に夜間想定での消防訓練をおこないました。

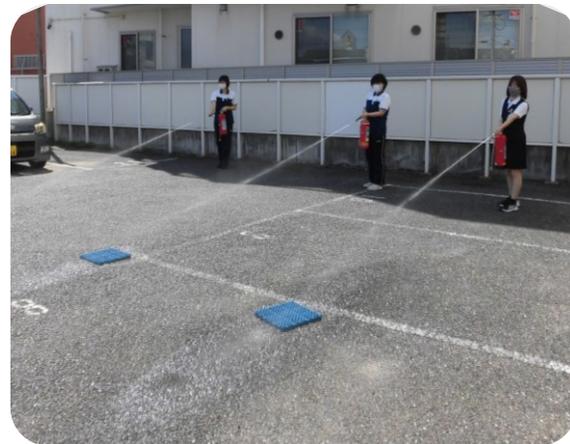
初期消火・通報訓練・避難誘導など夜勤者と宿直者が連携を取りながら一連の流れを訓練しました。

久しぶりの訓練に戸惑う場面もありましたが、このような訓練を繰り返し、有事の時にいち早く対応できるように職員も訓練に取り組んでいきたいと思えます。

(O・S)



非常電話で各階と連絡を取ります



水消火器での消火訓練



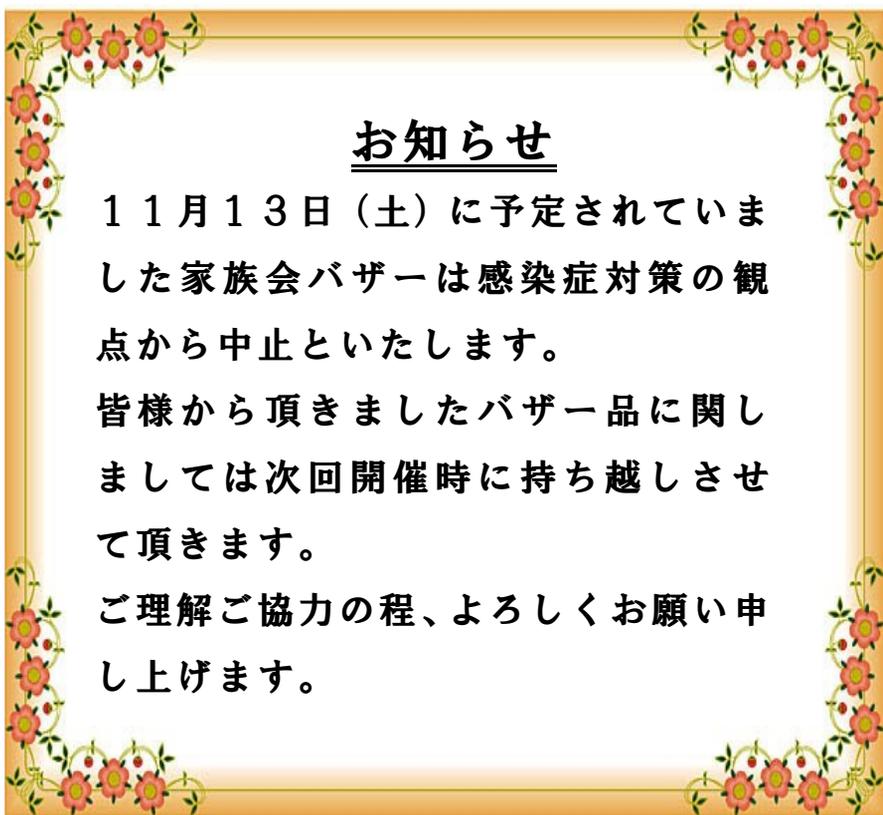
「避難誘導終了しました！」

お知らせ

11月13日(土)に予定されていましたが家族会バザーは感染症対策の観点から中止といたします。

皆様から頂きましたバザー品につきましては次回開催時に持ち越しさせて頂きます。

ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



○小川義明様



6月下旬に入所された小川義明様を紹介します。小川様は昭和10年9月生まれの85歳。山口県の大島生まれの大島育ち。大島の農協で農業を教えるお仕事をされてお

られたそうです。その後広島へ移り大工さんのお仕事を80歳過ぎまで頑張っておられました。声を掛けると「はーい」とゆったりおだやかな声で返事をしてくださいます。コロナ禍でなかなか御家族とも会えませんが、一日も早くコロナが落ち着き、奥さまやお子様方と会ってお話してできる日が来ることを願っています。(M・N)

新しい利用者さんをご紹介します

○田口禮子様



5月に入苑されたユーモアたっぷりの田口禮子様を紹介します。田口様は、職員が声を掛けるといつも大きな目をパツチリ開けて、お話をしながら話します。色んな質問に、たくさん笑顔で返してくださいます。最近では、お人形の赤ちゃんがとてもお気に入り、抱っこされ

たり、ベッドで添い寝をされたりと、いつもお世話をされています。くすの木苑では、色んなお母さんに育てられた人形たちがいるのですが、お気に入り、赤ちゃんを決まられており、同じ赤ちゃんをお世話されています。その時はいつもとても穏やかで優しいお顔をされて、こちらにも穏やかな気持ちにさせてもらっています。これからたくさん楽しいお話と笑顔でくすの木苑の生活を送られて欲しいなと思います。(C・U)

日本生協連様から花束とご寄付を頂きました

今年も8月に日本生活協同組合連合会様から花束とご寄付を頂きました。コロナ禍の中でもご配慮していただき感謝しております。お花は皆さんの見えるところに飾らせていただきました。本当に、ありがとうございます。



アステイ様よりバスタオルの寄贈を頂きました



敬老の日の記念品として頂きました。いつもありがとうございます。

くすの木苑の職員会議・研修 (8月)

<会議>

- 3日 特養管理会議
- 4日 在宅管理会議
- 19日 医療学習会

テーマ：看取り介護・認知症及び認知症ケアと精神障害

- その他 各部署会議、委員会、小グループ会議が開催されました。

<研修>

- 10日 老施連役員会 施設長が参加

くすの木苑の職員会議・研修 (9月)

<会議>

- 1日 特養管理会議
- 2日 在宅管理会議
- 16日 医療学習会

テーマ：介護方法の統一・移乗・体交他、接遇

- その他 各部署会議、委員会、小グループ会議が開催されました。

<研修>

- 9日 観音認知症応援団世話人会 相談員が参加
- 13日 市社協福祉施設新任研修 介護士が参加
- 14日 老施連役員会 施設長が参加
- 25日 市民防災講座 事務員が参加

ご寄贈ありがとうございました(7・8月)

7 月

8 月

たくさんの方からご寄贈、ご寄付をいただきました。個人名を記載していますので、ホームページ上では割愛させていただきます。



居宅介護支援事業所紹介

皆様、郵便物はどのくらいの頻度で見られますか？新聞があるから毎日ですか？それとも外に出たついでに、ですか？最近チラシや宣伝物が少なくなり、ポストに何も入らないこともあります。時期によっては介護保険関係、医療保険関係、年金関係、市役所から・・・と、自分たちの生活に欠かせない通知が各関係機関から送られてきます。決定通知書だったり届出書だったり、受け取るだけでいいものと返信しないといけないもの、いろいろあります。

内容がよくわからない時は、ご家族やサービス事業所の職員に「こんな物が届いたんだけど・・・」と伝えてみてください。ケアマネジャーが訪問した時に、一緒に見てもらうのもいいでしょう。必要な手続きであれば、ケアマネジャーが申請や手続きの代行ができるものもあります。またケアマネジャーが手続きをして、結果通知を確認させてもらうこともありますから、その時には声をかけさせていただきます。

もし、郵便物の中に心当たりがないものやどうしたらいいのかわからない時は、一人ですぐに動かず、まわりの人に訊いてみてください。詐欺師からの郵便物には要注意です。

行事予定

- ☆10月 2日(土) 特養運動会
- ☆10月16日(土) バーベキュー
- ☆10月20日(水)～26日(火)
デイサービス誕生日会
- ☆10月30日(土) 特養誕生日会

お彼岸法要

9月15日(水)2階ホールにて妙蓮寺の僧侶をお迎えしてお彼岸法要が営まれました。妙蓮寺の僧侶より「彼岸と此岸(しがん)」についてのお話や、人と人とのつながり、人とのご縁についてお話を頂きました。

(O・S)

